

ほかんけんだより

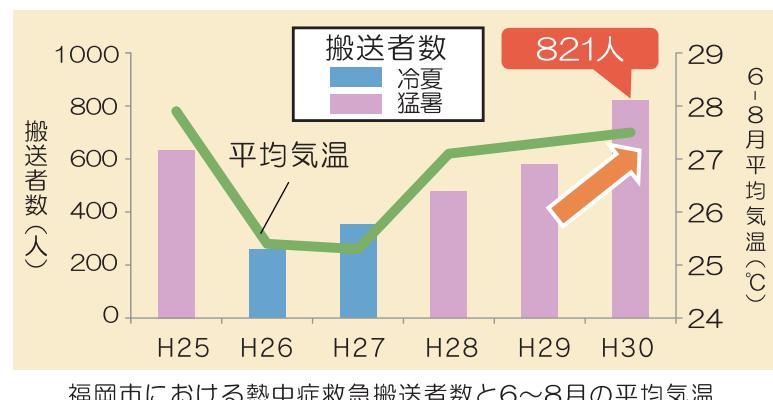


熱中症に注意しましょう

平成30年の夏は全国的に記録的な猛暑となりました。福岡市においても統計開始以来最高の38.3℃を記録し、福岡市の熱中症救急搬送者は821名と平成18年以降で最高となりました。

熱中症は、一人一人が予防行動をとることで防ぐことができます。

今回は、福岡市の熱中症対策の取り組みや予防のポイントについて紹介します。



福岡市における熱中症救急搬送者数と6~8月の平均気温

福岡市の熱中症救急搬送状況

保健環境研究所では、消防局の救急搬送データや気象台の気象観測データを活用し、搬送状況と気象条件との関連などについて調査を行っています。

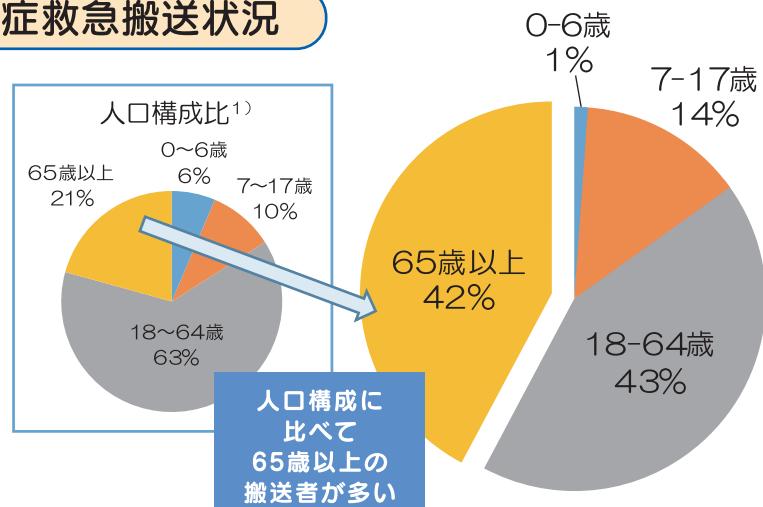
平成25年から平成30年の福岡市の熱中症救急搬送者データを解析しました。

高齢者の搬送者数が多い

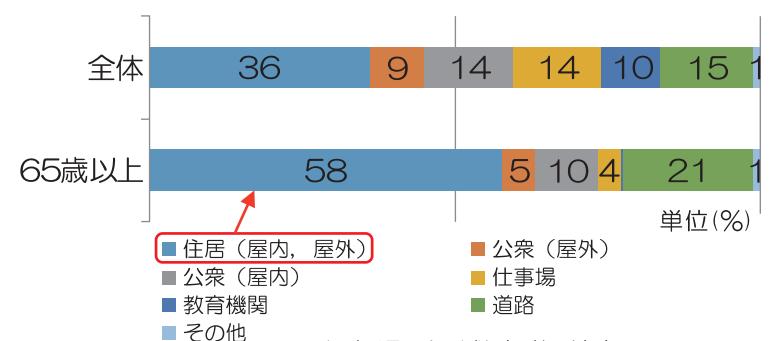
年齢層別では、**65歳以上が搬送者の42%を占めており**(人口構成比¹⁾ 21%)、搬送される割合が高いことがわかりました。

高齢者は暑さやのどの渴きを感じにくいため、注意が必要です。

1) 平成27年国勢調査人口等基本集計（総務省統計局）



年齢層別救急搬送者



発生場所別救急搬送者

住居での搬送が多い

発生場所別では、**住居での搬送が多く見られました。**

特に65歳以上では、住居での搬送が6割程度を占めていました。

屋内での搬送も多い

住居での搬送の内訳をみると、**約9割が屋内での搬送でした。**

屋内での熱中症を予防するためにエアコンや扇風機を活用して、涼しい環境を整えましょう。



住居の搬送の内訳（屋内・屋外）²⁾

2) 平成25~28年救急搬送データ（福岡市）の搬送場所について、発生場所詳細を独自に屋内と屋外に分類し解析

熱中症予防のポイント

体調を整える

- ・こまめに水分を補給する
- ・たくさん汗をかいたときは水分とともに塩分を補給する
- ・きちんと食事をとる
- ・十分な睡眠をとる



こまめな
水分補給

暑さを避ける工夫をする

(屋内)

- ・すだれやカーテンで日よけする
- ・部屋の風通しをよくする
- ・エアコンや扇風機を上手に使う
- ・温度計や湿度計を置いて確認する

※暑さ指数とは

熱中症のなりやすさの指標で危険、厳重警戒、警戒、注意のレベルに分かれ、それぞれのレベルによって行動の目安（下表）が示されています。

(外出時)

- ・帽子や日傘を利用する
- ・涼しい場所、施設を利用する
- ・日陰を歩く
- ・暑さ指数※を参考に外出時間を工夫する



涼しい服装

参考) 福岡市「熱中症予防の手引き(平成30年度版)」

福岡市の熱中症予防の啓発・注意喚起の取り組み

熱中症情報の提供

福岡市のホームページなどで、暑さ指数の予測情報と熱中症救急搬送情報（速報）を提供しています。



暑さ指数の測定

保健環境研究所で実測している暑さ指数を『まもるーむ福岡』でリアルタイムに表示し、来場者に注意喚起を行っています。



検索

暑さ指数計



気温(左)と
暑さ指数(右)の表示

行動の目安

暑さ指数(WBGT)	熱中症警戒レベル	熱中症予防のための行動目安
31℃以上	危険	外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
28℃以上	厳重警戒	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
25℃以上	警戒	運動や激しい作業をする際は、定期的に十分な休息を取り入れる。
21℃以上	注意	熱中症の危険性は小さいが、熱中症の兆しに注意。マラソンなどをする際には、注意する。

参考) 日本生気象学会; 日常における熱中症予防指針, 日本体育協会; 热中症予防運動指針

編集・発行 福岡市保健環境研究所

〒810-0065 福岡市中央区地行浜2丁目1-34
TEL:092-831-0660 FAX:092-831-0726
E-mail:hokanken.EB@city.fukuoka.lg.jp
URL:<http://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/hokanken/>

ホームページも是非ご覧ください

廃棄物資源化担当及び
廃棄物処理施設担当の事務所

〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭4丁目13-42
TEL 092-642-4570 FAX 092-642-4595

